

トク サンコーカン

天理参考館
公開講演会

企画展「華麗なるササン王朝 ー正倉院宝物の源流ー」関連イベント

第 265 回

ササン朝ペルシアの剣と冑

11月24日(土) 講師：巽 善信(学芸員)

天理参考館には世界的にも珍しいササン朝の黄金装鉄剣・銀装短剣そして銀製冑があります。その豪華な装いには意味があります。本講演では、これら参考館資料と類例を比較することで見えてくる、ササン朝、ローマそして中央アジアにいた騎馬民族との、文化的交流を解明したいと思います。

第 266 回

明治の引札広告を絵解きする

1月19日(土) 講師：中谷 哲二(学芸員)

江戸後期から明治・大正・昭和初期にかけて、主に商家が自店の広告のために制作した印刷物を「引札」(ひきふだ)といいます。現在のチラシ・ダイレクトメールやカレンダーに相当するでしょう。その多くは一枚の紙に刷られ、綺麗な目を引く絵柄(えがら：イラスト)が描かれます。その時代時代の庶民が日々のくらしを送る中で、新春を祝い、福德円満・商売繁盛を願うところがこの絵柄から垣間見えます。今回はそれぞれの絵柄の持つ意味合いを探ります。

第 267 回

大和の中世山城

ー十市氏の居館と山城から考えるー

3月16日(土) 講師：太田 三喜(学芸員)

大和の中世は、興福寺と松永久秀・織田信長などの侵攻勢力によって覇権が争われた時代です。特に松永久秀は社会全体を変革できる人物でした。その存在は、興福寺に属した在地の有力武装集団をも根底から揺るがし、彼らに衝撃を与えました。山城や居館を調べることで、中世大和の支配構造が見えてくるかも知れません。

- ◆会場：当館研修室 ◆時間：13時30分～(受付は30分前より)
 - ◆定員：100名(申込み不要/当日先着順)
 - ◆受講料：入館料のみで受講できます(友の会会員300円,一般400円)
- ※常設展および開催中の企画展・新春展もご覧いただけます。

天理参考館
寄付のご案内

天理参考館では皆様からの寄付をお願いしております。詳細は下記のサイトをご覧ください。
<http://www.sankokan.jp/etc/kihu.html>

世界の生活文化と考古美術の博物館
天理大学附属

天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM
〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250番地
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721
URL <http://www.sankokan.jp/>